

NPO法人すまいるリンク

Tunagu

こどもの居場所

Secret base

Vol.8
機関紙

発行月 2025.5



<https://tunagukyoto.wixsite.com/my-site>

A new start





ご挨拶と移転のご報告

日頃よりご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。また、変わらぬご支援、心よりお礼申し上げます。

私たちは、多方面からご支援とご協力によって、2016年10月から任意団体として活動を開始しました。2018年1月に NPO法人すまいるリンクを設立し、子どもの居場所(子ども食堂)として、榎島地域の子供たちが集い、繋がり、経験できる場所という社会資源の一つとしての役割を果たすことができたのではないかと考えています。そして子供たちが自ら“居場所”と感じる場所になったのではないかと考えています。

気づけば、約8年半も活動を継続し9年目をスタートすることになりました。つきましては、ご支援して頂きました皆様へは、私たち2024年度の活動を機関紙にて、ご報告させていただきます。

今後、更なるご支援賜りますようお願い申し上げます。ご支援して頂きました皆様のお礼とご挨拶を申し上げます。

ご挨拶に続き、2025年4月以降の私達の取り組みについてご報告させていただきます。活動開始から2025年3月まで、活動場所であったUR公団からの集会所の使用に関して、度重なる指導や使用制限、時には脅しではないかと思う場面などがありました。その都度、子供たちに、制限を強いるようなかたちで活動を続けることにもどかしさや限界を感じて、小倉町への移転を決意しました。UR公団にご理解をいただけなかったことは本当に残念でしかありませんでした。

※榎島地域で移転先を探しましたが工業地区であるため、活動できそうな適当な場所がなく、致し方なく小倉町に移転することになりました。

一方で、8年半に渡る活動を通して、大人が子供たちに“あてがった”居場所ではなく、子供たちが自ら選んで通った“居場所”として成立していたことは何より喜ばしいことだと思っています。開始当初、林の子供たちの繋がりや活動が始まったので、子供が卒業したら続かないかもしれないと思っていましたが、子供が卒業した後も、次の世代の子供たちが続いて参加してくれています。

最近では、町中の飲食店やコンビニなどで、卒業した子供たちがアルバイトをする姿を見かけるようになりました。子供たちに「お久しぶりです」や、「今〇〇を目指すためにしんどいけど勉強頑張っています」など、子供たちから報告を受けることがあり、「みんな立派になったなあ～」と感慨深いものがあります。

移転後は、送迎を行い榎島地域のひとり親家庭13世帯20名の子供たちを受け入れています。拠点を小倉地域に移し、居宅介護事業所ゆい(障害福祉サービス事業所)と一つの場所を共有していきます。互いに連携しながら虐待児童や生活困窮により孤立している家庭など、今まで活動を通して関りが希薄だった人たちに手を差し伸べ、支えていけるような団体になれたらと考えています。

最後に、繰り返しとなりますが、本年度も当活動に変わらぬご理解・ご協力をお願いして理事長の挨拶といたします。ありがとうございます。

NPO法人すまいるリンク
理事長 林友樹



子ども食堂（水）



2024年度もたくさんの子どもがつなぐに集まり、一緒に遊んだりご飯を食べたりすることができました。室内で遊ぶことができるおもちゃを充実させ、子ども同士やスタッフも交えて楽しく過ごすことができました。外で遊ぶ場合はケガや事故などがないように安全に配慮しました。夜はみんなでご飯を食べますが、毎回非常に賑やかで楽しい時間となっています。

ひとり親家庭の子どものために、2024年度も学習支援を行いました。つなぐで用意した課題プリントに意欲的に取り組み、保護者から学校の成績が向上したという報告もありました。自身の課題に粘り強く向き合った結果が成績向上につながったと感じます。また、以前学習支援に参加していた児童が高校生になり、新規スタッフとして参加してくれるようになったことも非常に喜ばしく感じます。

学習支援（土）





～ものづくり体験～



2024年7月にもものづくり体験としてステンシルと紙版画でトートバッグの作成を行いました。11名の児童が参加し、ものづくりに励みました。美術学校出身スタッフの指導のもと、児童は自由に独創的な絵を描き、それをトートバッグに転写していきます。作業は決して簡単なものではありませんでしたが、一人ひとり異なった個性のある作品を作り上げることができました。

～誕生日会～



2024年度も京都府共同募金会の赤い羽根共同募金が行っている「ほっとはあとバースデー」事業から、毎月京都市だいが学園様から誕生日ケーキの寄付を受けました。誕生日会はつなぐの恒例行事となっており、毎月末の活動日にみんなで誕生月の児童を祝います。ハッピーバースデーの歌をみんなで歌い最後にケーキを食べ、2024年度もたくさんの笑顔が生まれました。

～キャンプ～



2024年10月に滋賀県高島市にあるガリバー青少年旅行村でキャンプを行いました。15名の児童が参加し、川遊びや遊具遊び、大学生スタッフが考えたレクリエーション、カレー作りやバーベキューなどキャンプならではの活動を行い、楽しく過ごすことができました。

川遊びでは、夢中になりすぎて服がびちょびちょになってしまったのも良い思い出です。カレー作りとバーベキューでは、児童が野菜を切ったり火起こしをしたりと、自分でできることを見つけながら進めていくことができました。外でみんなで食べるカレーやお肉は格別で、素敵な時間を過ごすことができましたと思います。今回のキャンプは各班に分かれバンガローで宿泊をしました。バンガローに宿泊する機会はあまりないので、児童たちのワクワクした感情が伝わってきました。新鮮かつ貴重な経験になったと思います。

中々大自然に触れる機会も少なくなってきた中で、このような環境で時間を過ごすことができたのは非常に良かったと思います。2025年度も児童にとって貴重な経験となるようなキャンプを企画できればと思います。



～クリスマス会～



12月の最終活動日に毎年恒例のクリスマス会を行い、25名の児童が参加しました。まずは大学生スタッフによるレクリエーションで3チーム対抗のケイドロを行い、大いに盛り上がりました。その後はビンゴ大会を開催しました。プレゼントは児童全員分用意していましたが、「これが欲しい!」、「あれ狙う!」などの声があり、各々欲しいプレゼントのために全力でビンゴを目指しました。今回も非常に盛り上がり、児童の喜ぶ姿や悔しい様子などが非常に印象的です。ビンゴ大会の後は、みんなでお寿司とクリスマスケーキを食べて楽しく過ごしました。

児童たちにとってクリスマスは非常に特別な時期だと思います。つなぐのクリスマス会に参加し少しでも楽しい思い出をつくってもらえたなら非常に嬉しいです。また来年度も楽しいクリスマス会を開催できるように企画をしていきたいと思っています。



～青少年科学センター～



2025年1月に京都市伏見区にある青少年科学センターに行きました。5名の児童が参加し、恐竜や理科・科学の展示場やプラネタリウムを楽しむことができました。大きな恐竜の化石やおしゃべりをするティラノサウルスの模型、理科・科学を学ぶことができる100点以上の体験型展示品があったりなど、児童の興味や知的好奇心を大きく刺激する施設となっていました。プラネタリウムが初めてという児童も多く、貴重な経験になったと思います。プラネタリウムの演出に児童は興味津々で、企画をしたスタッフとしても非常に嬉しく思います。2025年度も、児童にとって学びとなる活動を企画できればと思います。



～卒業祝い～



2024年度最終活動日に毎年恒例の卒業祝いを行いました。今年度は、つなぐに参加していた6人の小学校6年生が卒業します。例年通り、ネーム入りの水筒と図書カードをプレゼントしました。今回卒業する6年生の中には保育園児だったころから参加している児童もあり、卒業していく寂しさと同時に大きく成長した姿を見ることもでき大変喜ばしく思います。中学校に行っても自分らしく過ごしてもらいたいです。

～食料品・生活必需品の配布～

今年度も京都府のこどもの城事業のひとり親家庭の居場所づくり事業として、食料品・生活必需品の配布を行いました。今年度は日本全国で記録的な米の不足・米価格の上昇があり、日常的に米を主食としている日本の多くの家庭にとって大きな負担となりました。特に子どもがいる家庭にとっては非常に大きな打撃となっています。つなぐでは、経済的に厳しいひとり親家庭14世帯を対象に米の配布を実施しました。「少しでも安く買うためにスーパーをはしごしている」、「農家さんに電話して安く買えないか聞いている」などの声もあり、米価格の上昇は家計を苦しめる大きな要因となっています。米価格を含む物価高騰は機会の減少にもつながり、子どもたちが本来経験するはずの出来事を経験できないことは大きな問題だと考えています。

新活動場所

New Base

居場所：毎週水曜日 16:00-20:00
学習支援：毎週土曜日 18:00-20:00



最初の挨拶でも申し上げたように、2025年度より新しく宇治市小倉町に移転をして活動しています。移転先では、以前よりも少人数制で、槇島地区のひとり親家庭の児童を中心に受け入れをしています。今後、虐待児童や生活困窮により孤立している家庭などとも関わっていければと考えています。

最後に簡単ではありますが、新しい活動場所の紹介をさせていただきます。



ここは子ども達が自由に過ごす部屋です。子どもたちにとって楽しい場所と感じてもらえるようにカーペットや動物のラグマット、柄の入ったカーテンなど、インテリアにもこだわりました。ボードゲームやレゴブロックなどのおもちゃもあるので、スタッフと一緒に遊んだり子ども同士で遊んだりして過ごしています。

この部屋では、子どもたちが宿題をしたりタブレット学習などを行います。水曜日の活動では、まず宿題を終わらせてから遊ぶというルールになっているので、この部屋で宿題をします。また土曜日は学習支援の活動をこの部屋で行っています。学習習慣を身につけられるよう子どもたちが集中できる環境を整えました。



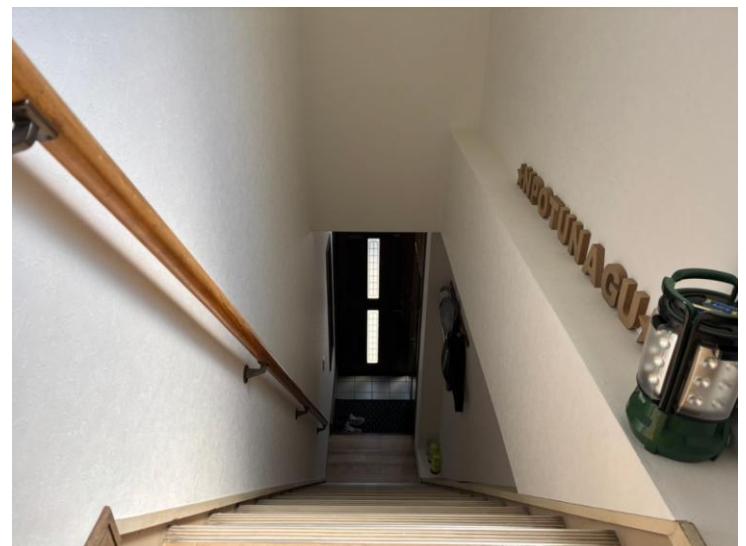


ここはみんなで食事をする部屋です。みんなで会話などを楽しみながら和気あいあいと食事をしています。以前の活動場所よりもコンパクトになったので、スタッフの見守りの目も届きやすくなり、より安全に配慮することができています。毎月末活動日には、この部屋で誕生日会を行っています。

子ども食堂で提供するご飯の調理をこの部屋で行なっています。調理器具や調味料などを充実させ、以前の活動場所と比べて提供できるメニューの幅が広がりました。また冷蔵庫も新しく設置したので、子どもたちにとってより安心安全な食事の提供ができればと思います。



子どもが自由に過ごす部屋



2階から1階玄関の写真

活 動 計 算 書

令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	72,000	
賛助会員受取会費	12,000	84,000
2. 受取寄附金		
受取寄付金	246,000	246,000
3. 受取助成金等		
受取行政補助金（京都府こどもの城づくり事業）	5,184,000	
受取助成金（社協）	100,000	5,284,000
4. 事業収益		
食育事業収益	242,400	
交流活動支援事業収益	35,000	277,400
5. その他収益		
利息（京都銀行 通帳1・通帳2を合算）	1,930	
雑収入	0	1,930
経常収益計①		5,893,330
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
謝礼金	3,346,500	
人件費計		3,346,500
(2) その他経費		
施設使用料 1（集会所・キャンプ）	308,400	
施設使用料 2（事務所）	660,000	
旅費交通費	428,260	
保険料	26,900	
減価償却費	61,500	
通信費	37,764	
食材費	950,463	
消耗品費	638,537	
支払手数料	20,350	
雑費	17,070	
その他経費計	0	
事業費計		3,149,244
2. 管理費		
会議費	1,034	
租税公課	3,250	
管理費計		4,284
経常費用計②		6,500,028
当期正味財産増減額① - ②		-606,698
前期繰越正味財産額③		2,248,131
次期繰越正味財産額①-②+③		1,641,433

★ ご寄附のお願い ★

いつもご支援いただきまして、ありがとうございます。これまで多くの方から寄附金・物品・食材などを色々な形で力を貸していただき感謝しています。これからも、子ども達の居場所として継続していくため、寄附の募集をお願いしています。

賛助会員費、寄附金のご協力のお願い

【賛助会員様へ】

いつも賛助会員費のご協力をいただき、ありがとうございます。今後とも子ども達のためにご支援よろしくお願い致します。

【郵便局からのお振込み】

寄 付 金

賛助会費 ・ 個人（一口 2,000円） ・ 団体（一口 5,000円）

郵便口座番号 00920-8-313977

口座名義 NPO法人 すまいるりんく

2024.4.1～2025.3.31まで 正会員、賛助会員、寄附金（敬称略、順不同）

【正会員】

田原孝平、田島信二、中塚朋子、林可奈子、林友樹、遠藤励、
村澤君代、山本明弘、山上義人、矢吹昭子、李清美、古川大輔

【賛助会員】

キンジス・ハーン、安藤佳子、坪井聡美、繁周作、繁朋子、佐々木和子、島奇明子、島屋敷絵美、小山弘

【寄附金：個人】

田島信二、岡安聖美、宮本託志、山口咏子、中山和恵
村澤君代、藤田桂泰、東純之介、田中富子

【食品：個人】

村田章徳、梅本良樹、梅本一子、佐藤清昭、高科善憲、高科俊子、
特定非営利活動法人ライフ・トゥラブル・セトゥル

NPO

法人

すまいる

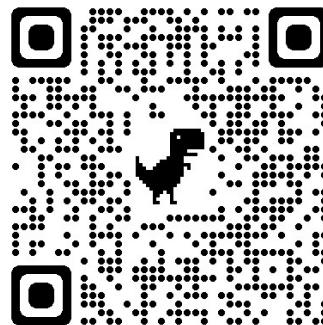
りんく

〒611-0042 京都府宇治市小倉町蓮池1-5

TEL: 0774-66-1234

MAIL: tunagukyoto@gmail.com

HP: <https://tunagukyoto.wixsite.com/my-site>



(HP)

